

# 第30期 事業報告

(令和5年4月1日～至 令和6年3月31日)

## 1. 第30期実績

### 1.1. 外部環境

コロナ禍の影響は徐々に落ち着きつつありますが、海外情勢や物価高騰の影響を受け、経営環境は依然として厳しい状況が続いています。

### 1.2. 業績

- 予算未計上の総務省登録検査費用、スタッフ保護費用の支出は予定外ですし、データ番組購入先との交渉不調は想定外で、この100万円程度の差異は残念でした。
- 一方、スポンサーからの提案の新番組「Voice of school 未来へ」や、既存番組「アンニャとチハリーナのおしゃべりランチ」、「スペースファンタジー」のパーソナリティによるスポンサー獲得は評価できる成果です。

### 1.3. データ番組購入

データ番組購入による経費負担を懸念し、様々な自社対応を検討しましたが、スタッフへの負担増加を招く可能性があるため、ミュージックバードからDIGITAL J-WAVEへの移行を検討しました。

### 1.4. 開局30周年記念イベント開催の準備

2024年7月15日、エフエム新津は開局30周年を迎えます。これまでの感謝とこれを機に「地域防災」「地域活性化」を目的に開局した「エフエム新津」の周知をはかる計画と準備をしました。

### 1.5. 放送装置等設備投資協賛依頼の4回目は継続中

放送装置更新工事等の協賛依頼は3年前から開始し、今回で4回目となります。累計目標金額は税込み1,000万円で、前回までの協賛金累計は7,018,000円です。第30期の3月31日の期内の申し込み実績は2,046,000円で、累計9,064,000円です。

### 1.6. 経営状況

現在の経常利益黒字化は、スタッフさんを含めた関係者の皆様の努力によるところが大きいです。無報酬の取締役の影響も大きいと思われます。

売上 税抜処理 38,106,574円 (税込 41,917,205円) 昨年対比 101.1%

経常利益 税抜、税込処理共 1,222,652円 昨年対比 56.3%

当期利益 税抜、税込処理共 1,042,652円 昨年対比 52.2%

増収減益となりました。

## 2. 営業成績及び財産の状況の推移 (税抜き処理)

	H31 (26期)	R2 (27期)	R3 (28期)	R4 (29期)	R5 (30期)
営業収入 (千円)	38,949	38,368	39,064	38,184	38,481
当期利益 (千円)	336	2,178	2,462	1,998	1,043
1株あたり (円)	188	1,702	1,923	1,561	815
総資産 (千円)	38,527	53,368	52,802	54,242	51,757